



# CLUB BULLETIN

R. I. 第 2530 地区

いわき勿来ロータリー・クラブ

会長 佐藤 政司  
幹事 小熊 東  
SAA 川口登志雄  
会報小委員長 今泉 敏徳

○例会日 毎週水曜日 (12:30 ~ 13:30) ○事務所 いわき市植田町中央一丁目 6 番地の 9  
○例会場 ホテルミドリ 〒 974 - 8261 ホテルミドリ内  
TEL.0246 - 62 - 3737

2017 - 18 年国際ロータリーのテーマ

ロータリー:変化をもたらす

第 2714 回 例会 平成 29 年 11 月 15 日 (水・曇)

ゲスト  
第 2530 地区ロータリー財団委員会  
委員長 橋本 芳家様 (いわき常磐 RC)  
岡崎南ロータリークラブ  
創立 50 周年記念時会長 服部 英男 様  
実行委員長 三浦 勝美 様

## ◎会長報告 - 佐藤政司会長

皆さん、こんにちは。月日が過ぎるのは早いものでそろそろカレンダーを配る時期になり、午後 5 時には暗くなり、冬が近づいて来たのがわかるようになりました。まず、お客様をご紹介致します。地区ロータリー財団委員長橋本芳家様です。ロータリー財団に皆様ご協力をお願い致します。それから「福島のみんな遊びにおいでんプロジェクト」でお世話になっております岡崎南ロータリークラブから服部英男様、三浦勝美様がいらっしゃっております。詳細は後程齊藤会員より説明があるかと思ひます。遠い所からわざわざありがとうございます。また本日はいわきにおいていわき分区分新会員合同研修セミナーが開催されます。そちらも宜しくお願いします。

## ◎幹事報告 - 小熊 東幹事

- ・まず、11 月 19 日 3 クラブ合同コンペを計画しておりましたが、どうしても日程が合わず来年度 4 月に実施することになりました。詳しい日程は未定です。
- ・第 2530 地区社会奉仕委員会から奉仕プロジェクト報告書が届いております。
- ・国際ロータリーより米山奨学生による体験発表の案内が届いております。
- ・米山奨学会からハイライト米山が届いております。
- ・喜多方ロータリークラブからインターアクト第 24 回年次大会報告書も届いております。

ロータリーソング 奉仕の理想

- 今月はロータリー財団月間です -



4 つのテスト  
橋本 慶紀 会員

- ・いわき経済同友会から公開講演会案内が届いております。
- ・いわき南地区保護司会から中学生弁論大会記念文集が届いております。
- ・いわき桜ロータリークラブより 11 月のプログラムが届いております。以上の文書は只今回覧中ですのでご覧下さい。

## ◎各委員会報告

### ◇出席委員会 - 大平伸人小委員長

本日の出席状況は下記の通りです。

### ◇スマイルボックス委員会 - 富岡幸広委員

- ・第 2530 地区ロータリー財団委員長橋本芳家様、岡崎南ロータリークラブ服部英男様、三浦勝美様の来訪を歓迎して。押田、齊藤、山下、赤津 (善)、生駒、渡邊 (國)、高萩、清水、渡邊 (公)、影山、渡邊 (貴)、蛭田、木村、川口、高木、星、大平、櫛田各会員及び佐藤政司会長、鈴木会長エレクト、小熊幹事、嵐副幹事
- ・メーカーキャップにお邪魔致しました。岡崎南ロータリークラブ 服部英男様、三浦勝美様
- ・誕生日ありがとうございました。後藤、荒川 (義) 各会員
- ・出席奨励賞ありがとうございました。富岡、後藤各会員
- ・先日の父の葬儀には大勢の皆様においでいただき

出席状況 正会員数 55 名  
本日の出席率 76.47%

本日出席会員数 39 名

りがとうございます。皆様のご芳志に感謝申し上げます。高田暁会員  
・前回休んでごめんなさい。

高木、生駒、高橋、橋本各会員  
・本日早退ごめんなさい。 林、荒川清各会員  
◇ロータリー財団委員会 - 赤津善宣小委員長  
ロータリー財団委員会の赤津です。今月 11 月はロータリー財団月間になっております。本日お話をさせて頂く橋本芳家委員長は私と山下会員が会長、幹事の時にいわき分区分ガバナー補佐を務めてらした方で何度も当クラブを訪問されております。今日はロータリー財団について皆さんと共に学びたいと思います。橋本委員長宜しくお願いします。

## ◎葬儀御礼挨拶 - 高田暁会員



皆さん、こんにちは。私事で恐縮ですが先日の父の葬儀に対して佐藤政司会長をはじめ多くの皆様から過分なるご芳志をいただきまして御礼を申し上げます。ありがとうございました。

## ◎岡崎南ロータリークラブ訪問挨拶



服部 英男 様  
三浦 勝美 様  
皆さん、こんにちは。今日は貴重な例会の時間を拝借させて頂きありがとうございます。ここに立つことが出来るのも生駒前会長のお蔭だと思っております。当時「福島のみんな遊びにおいでんプロジェクト」が立ち上がり、齊藤新世代委員長の実行力でグイグイ推進し立派な事業が出来ています。本当にありがとうございます。来年度岡崎地元高校のインターアクトクラブが当地を訪問したいと思ひます。お世話になりますが宜しくお願いします。岡崎南の 50 周年記念事業としておいでプロジェクトを何とか出来ないか小松さんと話をさせて頂き、齊藤さんに動いていただき農業高校と総合高校のインターアクターとの交流が実現したというのが経緯です。この夏に齊藤さんが岡崎にいらしてそのような話をいただき、岡崎南は次年度 55 周年を迎えますので記念事業として是非やりたいと皆申してお

ります。岡崎の高校の校長先生、教頭先生、顧問の先生にお話した所是非実現したいということで今日 2 名で実現すべくご訪問させていただきました。また、2019 年 5 月 14 日に岡崎南が 55 周年記念式典を行いますのでそのご案内も含め大勢の会員の皆様のご出席を宜しくお願い申し上げます。

## ◎ゲスト卓話



第 2530 地区ロータリー財団委員会

委員長 橋本 芳家様

皆さん、こんにちは。ロータリー財団の話をする時間がかかりますので今日は地区補助金について話しを絞って話をしたいと思います。また、財団委員長は今月 25 日に財団研修がございますので必ずクラブで財団委員長の卓話をお願いします。地区補助金 (DDF) は年次基金等の寄付金を財団で 3 年間運用した後に寄付金の半分と運用益の半分を地区財団活動資金 (DDF) として地区に戻ります。地区補助金をクラブで使う条件として、1. 地区財団セミナーに 1 名以上が参加をする。2. 覚書 (MOU) の提出 (会長・会長エレクトのサイン) 3. 3 月 31 日迄に次年度のプロジェクトの申請書の提出 a. 1 クラブ 1 プロジェクトが原則、b. 申請額は米ドル、c. 申請額は原則プロジェクトの 2 分の 1、d. 国内、国外可、e. 実施国にロータリークラブが無くて可、f. 奨学生は外国留学希望者

2017 - 18 年度、第 2530 地区の DDF は約 139,312 ドルです。これは 3 年前に当地区より財団へ寄付された年次基金と運用益の 2 分の 1 の額です。この内最大 50% の 69,656 ドルを地区補助金に使うことができます。本年度地区補助金の内訳は奨学生 2 名で 20,000 ドル、クラブへの地区補助金として 47,144 ドル (31 クラブ) となっています。残りの 69,656 ドルはグローバル補助金として財団本部で預っています。今期、地区のグローバル補助金残高は約 265,844 ドルです。DDF の使用されているのはポリオ基金へ 20,000 ドル、世界平和フェローシップへ 25,000 ドルでどちらも送金済です。是非勿来ロータリークラブでもプロジェクト奨学生・留学生の申請を行って下さい。